

その他の金属製品製造業における乗用車、バス、バイクを起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労 働 者 規 模
2	15~16	配達の帰り丁字路を右折しようとしたところ西日で前の電柱に気付かず、電柱にフロント右側を衝突した。	52	—
2	15~16	配達の帰り丁字路を右折しようとしたところ西日で前の電柱に気付かず、電柱にフロント右側を衝突した。その時助手席に乗っていた。	51	—
4	9~10	自社の従業員が海から船を本社へ回航中、車1台を本社に配車する為2台で本社に向かったが、自社の1台がセンターラインをオーバーして対抗の相手車と正面衝突し、首・肋骨・腰などを骨折し、腸及び肺が破裂した。	61	1~9
6	15~16	客先敷地内で、納品受領印をもらうため、4tトラックを停車し車を降りた。サイドブレーキの利きがあまく、トラックが緩やかに動き出し、トラックと小屋のシャッターの間に身体を挟まれて負傷した。	58	1~9
7	17~18	取引先訪問後に自社に戻る途中で、社長が運転する乗用車の助手席に乗車中、カーブで対向車が反対車線に飛び出してきて、正面衝突となり負傷した。	34	1~9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html